公益財団法人I-O DATA財団

代表理事　　細野 昭雄　殿

申請者

|  |  |
| --- | --- |
| 所　属 |  |
| 役　職 |  |
| 氏　名 |  |

**第6回　研究開発助成金交付申請書**

助成金の交付を受けたいので、下記の通り申請いたします。なお、助成金の交付を受けた場合には、公募要領および関係

規程の定めに従います。

* 申請書ひな型中の赤文字（例示）は削除し、黒文字で記載してください。
* フォント、文字サイズ、行間、余白は変更せずに記載してください。
* 予めページ・文字数が制限されている項目については、当該ページ・文字数を超えて記載しないでください。

**Ⅰ　課題の概要**

|  |  |
| --- | --- |
| **課題名** | ※電子申請システムに入力した課題名と同じ名称を記載してください。 |
| **課題の概要** | ※電子申請システムに入力した課題内容と同じ内容を記載してください。 |
| **研究開発費※１**  **（助成希望額）** | ●●●千円 |
| **対象種別※２** | □(A)　ITによる社会的課題解決・文化貢献  □(B)　ITによるビジネスモデル実現  □(C)　過去に採択された研究課題の社会実装実現 |

　　※１　「Ⅳ　支出予定経費の内訳」により合計額を算出の上、誤りがないよう記載してください。

上限金額に達する必要はありません。小額の応募も歓迎いたしますので、適正な金額でご応募ください。

　　※２　公募要領を確認のうえ、必ず１つ選択してください。

**Ⅱ　課題内容**

* 「Ⅱ　課題内容」全体で４ページ以内となるように記載してください。
* 「着眼点の独創性」、「社会への貢献性」、「事業化可能性・実行可能性」、「計画の妥当性・効率性」等の観点で審査を行いますので、その観点を踏まえて記載してください。
* 必要に応じて、図表を用いて記載してください。

１．研究目的と取り組む課題

|  |
| --- |
| * 取り組む研究開発が対象とする社会的な課題について具体的に記入のうえ、課題を取り上げるに至った背景、経緯を踏まえ、どのような目的を掲げるのかを明確に記載してください。 * 課題の内容、特徴等を具体的に記載してください。 |

※種別(C)に申請の方のみ、下記にご記載ください

1.－(C)　①前回課題

|  |
| --- |
| * 以前に申請し、採択された研究課題について、当時の目的を改めて簡潔に記載してください。 |

1.－(C)　②今回課題

|  |
| --- |
| * 今回申請される研究課題について、上記1.に記載の内容との違いや関係性を具体的に記載してください。 |

２-(1)．研究開発終了時に期待される成果・効果［研究開発成果および事業化のインパクト］

|  |
| --- |
| * 研究開発終了時に期待される成果・効果の内容、およびその成果をどのように発信していくのかについて記載してください。 * 研究開発の成果が社会実装または事業化につながる可能性や、その際に想定されるインパクト（経済的、社会的等）について記載してください。 * 種別(C)にご応募の方は、研究終了後の成果について、以前に採択された課題内容から、どのような前進を狙いとしているのかなど、その差異についても言及して記載してください。 |

2-(2)．研究開発終了時に期待される成果・効果［具体的な活用場面と事業化推進内容］

|  |
| --- |
| * 上記研究課題の成果が誰に受け入れられ、何に活用されると想定されるのか等の具体的な活用場面について記載してください。 * さらに、事業化を進めるために、研究開発終了後にどのような活動を予定しているのか簡潔に記載してください。 |

2-(3)．研究開発終了時に期待される成果・効果［研究開発成果の展開予測］

|  |
| --- |
| * 上記の研究課題の目的が達成された場合、その研究課題の効果が社会に普及していく段階で、その後に、どのような展開があると想定されるのか、簡潔に記載してください。 |

3．研究実施内容

|  |
| --- |
| * ２．の実現のために行う具体的な研究開発内容を記載してください。試作品の作成が研究開発内容に含まれる場合は、目的や用途について記載してください。 * 研究開発実施に必要な設備備品を購入する場合、主要な設備備品については、導入予定時期及び用途について記載してください。 |

4．スケジュール

|  |
| --- |
| * 主要な研究開発タスクや研究分担者が把握できるようにスケジュールを記載してください。 * 主要な資金の支出予定も記載してください。 |

**Ⅲ　申請（代表）者の略歴**

* 「Ⅲ　申請（代表）者の略歴」全体で1ページに収まるように記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **略　　　　歴** |  |
| **主要研究歴** |  |
| **特　　許　　等** | （課題に関連する特許等（出願中を含む）を有する場合は、「発明の名称」「出願番号・特許番号」「発明者」「出願人」について記載してください。複数記載可。） |
| **申請課題に関する**  **過去3年の**  **主要関係論文** |  |

**Ⅳ　支出予定経費の内訳**※3

* 「Ⅳ　支出予定経費の内訳」にページ数の制限はありません。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **費目** | **金額（千円）** | **内訳** |
| 1. 物品費 |  | 検査装置A　●●千円  測定装置B　●●千円 |
| 1. 旅費 |  | ●●●千円  ●●～東京（往復）　30千円×2人×2回  ※詳細を記載してください。 |
| 1. 人件費・謝金・委託費 |  | 人件費　●●千円（時給●千円×●人×●時間）  委託費　●●●千円  　　委託先：株式会社●●  　　●人月×●●●千円  ※金額の根拠を含む内容を記載してください。  ※委託費を計上する場合は委託先も記載してください。 |
| 1. その他 |  | 印刷費　●●千円 |
| **直接経費（①～④）小計** |  |  |
| **間接経費** |  | **間接経費率**●**％で算出（上限30％）**※4 |
| **合計金額**※5 | **（千円）** | **※左記の合計額を「Ⅰ　課題の概要」の研究開発費欄に転記してください。** |

　　※３　公募要領に記載の助成対象費用・助成対象外費用を参照のうえ、記載してください。

金額は千円未満を切捨て表示としてください。**例：OK：1,000千円／NG：1,000,000円**

　　※４　間接経費は、**直接経費の30％が上限**です。合計の30％ではありません。

　　※５　直接経費・間接経費の合計金額が、各対象種別の助成金額の範囲内になるように記載してください。

**Ⅴ　共同研究者の略歴**

* 共同研究者の数に応じて書式をコピーのうえ記載してください。
* 「Ⅴ　共同研究者の略歴」全体で2ページ以内となるように記載してください。

共同研究者１の略歴

|  |  |
| --- | --- |
| **所属組織**  **氏名** |  |
| **略　　　歴** |  |
| **主要研究歴** |  |
| **申請課題に関する**  **過去3年の**  **主要関係論文** |  |

共同研究者２の略歴

|  |  |
| --- | --- |
| **所属組織**  **氏名** |  |
| **略歴** |  |
| **主要研究歴** |  |
| **申請課題に関する**  **過去3年の**  **主要関係論文** |  |